

◆◆ 2017年度 人文科学研究所 重点プロジェクト ◆◆

| 研究会名 | 代表者 |
|---------------------|-----------|
| 敗戦と戦後政治体制構想 | 小関素明(文学部) |
| 間文化現象学と暴力からの人間存在の回復 | 谷徹(文学部) |
| グローバル化とアジアの地域 | 遠藤英樹(文学部) |

◆ 2017年度 重点プロジェクト 講演会・シンポジウム・研究会 ◆

【敗戦と戦後政治体制構想】

| 開催日時 | 場所 | シンポジウム・研究会名 | 報告者・テーマ |
|---------------------------|----------------------------|---------------|---|
| 2018年1月19日(金) 14:00~18:00 | 立命館大学衣笠キャンパス 学而館 第2研究会室 | 2017年度 第1回研究会 | ■ 十河和貴 「中川小十郎頭取時代の台湾銀行と「南進」への理想 —戦後不況と積極的財政整理方針の終焉—」 ■ 織田康孝 「戦後日本・インドネシア関係史—戦中ネットワークを中心に」 |
| 2018年1月26日(金) 15:00~18:30 | 立命館大学衣笠キャンパス 学而館 第2研究会室 | 2017年度 第2回研究会 | ■ 古文英(立命館大学文学部博士後期課程) 「井上哲次郎『日本陽明学派之哲学』について」 ■ 路剣虹(立命館大学文学部博士後期課程) 「和辻哲郎と天皇制論争」 |
| 2018年3月23日(金) 15:00~17:30 | 立命館大学衣笠キャンパス 学而館 第2研究会室 | 2017年度 第3回研究会 | ■ 寺澤ゆう(文学研究科博士後期課程) 「大正・昭和初期の都市社会と性風俗産業—芸妓・酌婦・女給・女衛・ダンサー—」 (博士論文構想) |

【間文化現象学と暴力からの人間存在の回復】

| 開催日時 | 場所 | シンポジウム・研究会名 | 報告者・テーマ |
|----------------------------|-----------------------------|--|---|
| 2017年6月28日(水) 17:00~19:00 | 立命館大学衣笠キャンパス 末川記念会館第3会議室 | Carina Pape氏講演会 | ■ Carina Pape Lacks and Surpluses —The Value of Diversity (欠乏と過剰—多様性の価値) |
| 2017年7月7日(金) 17:00~19:00 | 立命館大学衣笠キャンパス 末川記念会館第3会議室 | ユダイズムはヒューマニズムか？ ——デリダ、レヴィナス、ハイデガーをめぐる Joseph Cohen et Raphael Zagury-Orly, “Le judaïsme est-il un humanisme?” | ■ ジョゼフ・コーエン(ユニヴァーシティ・カレッジ・ダブリン) ■ ラファエル・ザグリ=オルリ(イスラエル・ベツァルエル美術デザイン学院) |
| 2017年10月4日(水) 17:00~19:00 | 立命館大学衣笠キャンパス 末川記念会館第3会議室 | <思索する>と<建築する> —構築・脱構築・再構築— | ■ フェリクス・ハイデンライヒ(シュトゥットガルト大学) |
| 2017年10月13日(金) 14:00~18:30 | 立命館大学衣笠キャンパス 末川記念会館第3会議室 | 実存思想の展開可能性 | ■ 戸谷洋志(大阪大学) ■ 横田祐美子(立命館大学) ■ 伊藤潤一郎(早稲田大学) |
| 2017年11月23日(木) 17:00~19:00 | 立命館大学衣笠キャンパス 末川記念会館第2会議室 | Mathias Obert氏(National Sun Yat-sen University) | ■ Mathias Obert(National Sun Yat-sen University) |
| 2018年2月28日(水) 16:30~18:30 | 立命館大学衣笠キャンパス 末川記念会館第3会議室 | 根本諸経験の哲学としての間文化哲学 | ■ ニルス・ヴァイトマン(テュービンゲン大学学術フォーラム所長) |

| | | | |
|---------------------------|----------------------------|--------------------------------|--|
| 2018年3月28日(水) 13:00~17:30 | 立命館大学衣笠キャンパス 末川記念会館大講義室 | 『うつむく眼』と間文化性 —21世紀における視覚の行方 | <p>【ワークショップ】 13:00~15:10 「マーティン・ジェイの思想史を起点として」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ セッション①「視覚と思想史」 神田大輔(立命館大学) 青柳雅文(立命館大学) 小林琢自(立命館大学) ■ セッション②「哲学と反視覚」 亀井大輔(立命館大学) 田邊正俊(立命館大学) 佐藤勇一(福井工業高等専門学校) <p>【講演】 15:30~17:30 ■ 「融合する地平？日本に於ける『うつむく眼』」 マーティン・ジェイ(カリフォルニア大学)</p> <p>【主催】科研費 基盤研究(B)「間文化性の理論的、実践的探求—間文化現象学の新展開」 代表:加國尚志(立命館大学) 立命館大学人文科学研究センター</p> <p>【共催】科研費 若手研究(B)「グローバリゼーション下におけるケアの分配理論モデルの構築」</p> |
|---------------------------|----------------------------|--------------------------------|--|

【グローバル化とアジアの地域】

| 開催日時 | 場所 | シンポジウム・研究会名 | 報告者・テーマ |
|----------------------------|-------------------------------|--|--|
| 2017年9月29日(金) 14:00~17:00 | キャンパスプラザ京都 6階 第1講義室 | 合評会『国家論序説』(御茶の水書) | <p>【報告者】中谷義和(立命館大学) 【司会・討論者】加藤雅俊(立命館大学)</p> |
| 2017年10月22日(日) 14:00~17:30 | キャンパスプラザ京都 6階 第1講義室 | 「グローバル化とアジアの地域」研究会 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 遠藤 英樹(立命館大学) 平和の記憶を紡ぐメディアとしての「パフォーマンス的なツーリズム」 ——ダークツーリズムを弁証法的に乗り越える—— ■ 韓 準祐(多摩大学) ダークツーリズムの視角からみた済州4.3事件と 麗水・順天事件の観光資源化における課題に関する研究 <p>【共催】JSPS科研費 基盤研究(C)17K02142 「アジアにおける平和の記憶を紡ぐメディアとしてのダークツーリズム」</p> |
| 2017年10月27日(金) 15:00~17:30 | 立命館大学衣笠キャンパス 学而館 第2研究会室 | 「グローバル化時代のナショナリズムと民主主義」 | <p>【講演】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ フランク・カニンガム(カナダ・トロント大学名誉教授) ■ カルロス・デ・クエト(スペイン・グラナダ大学教授) ■ 中谷義和(立命館大学名誉教授) <p>【司会】 ■ 龍澤邦彦(立命館大学教授)</p> <p>【共催】人文科学研究助成プログラム「社会統合の国際比較研究会」</p> |
| 2017年11月11日(土) 14:00~17:00 | 立命館大学衣笠キャンパス 清心館 525教室 | 「ジャーナリズムとアジアのツーリズム」 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 吉松 孝(TVプロデューサー、番組司会者) 「テレビコンテンツから読み解く中華圏メディア文化事情」 ■ 安田峰俊(ノンフィクションライター) 「現代中華民族ナショナリズムとツーリズム」 <p>【挨拶】藤巻正己(立命館大学)</p> |
| 2018年2月19日(月) 10:30~12:00 | 立命館大学衣笠キャンパス 創思館カンファレンスルーム | Running and Tourism: A Practice Approach | <ul style="list-style-type: none"> ■ ヨーナス・ラースン(デンマーク・ロスキレ大学) <p>【共催】JSPS科研費 基盤研究(C)17K02142 「アジアにおける平和の記憶を紡ぐメディアとしてのダークツーリズム」</p> |

◆◆ 2017年度 人文科学研究所 助成プログラム ◆◆

| 研究会名 | 代表者 | 研究課題 |
|----------------|--------------------------|---|
| 「感覚・情動・物質」研究会 | DE ANTONI Andrea(国際関係学部) | 世界と共に感じる能力ー感覚・情動・物質の人類学的研究 |
| 「中川家と近代日本」研究会 | 奈良勝司(文学部) | 中川家文書の総合的研究 |
| 「社会統合の比較分析」研究会 | 川村仁子(国際関係学部) | 社会統合の変遷に関する国際比較研究ーナショナル・アイデンティティの再編成に注目してー |
| 「人間の安全保障」研究会 | クロス京子(国際関係学部) | 「人間の安全保障」概念の新地平 |
| 「京文化」研究会 | 庵澄由香(文学部) | 京文化の国際的側面に関する超域的研究 |
| 「意識」研究会 | 加納友子(文学部) | 意識に関する統合的研究 |
| 「和刻本唐人別集」研究会 | 芳村弘道(文学部) | 和刻本唐人別集の総合研究 |
| 「制度と秩序の学際的」研究会 | 江口友朗(産業社会学部) | 制度形成・維持・発展の「ミクロ・マクロ・ループ」論に基づく学際的研究：理論と実証の架橋のために |